
満月の夜

羅鬼 祖琉濁

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

満月の夜

【Zコード】

Z3645V

【作者名】

羅鬼 祖琉濁

【あらすじ】

いつも通りの生活。いつも通りの世界。常に傍にある日常。しかし、それは永遠ではなかった。

序章（前書き）

管理人の駄作です。
それでもokな方はドウゾ
は？真面目に書けよな方はバックプリーズ

起
め

(スースー)

ねえ、起きてってば！

『うん(む)む(せ)』

- 10 -

すう

!!!!??（ギイ
ン）=ああああ起きます起きます今起

きましたあああ！！！！！」

絶叫をあげて飛び起きたのは、言わすもがな。この物語の主人公である雨木朔羅である。
あまぎさくら

結構アバウトな主人公である。

“
A
M
1
0
:
5
8
”

『いやいや、行かねば。今日は午後から美紗子先生の授業があるではないか！あの先生授業が終わつた後に飴玉くれるんだよね』

結構現金な主人公である。

『えーと、4時間目が始まるのが約40分後で・・・・・・学校に行くのに8分で・・・・よし、あと30分は遊べる。』

変なところで計算高い主人公である。

一かくして、いつも通りの主人公の1日が始まろうとしていた。
ただし、主人公だけにとつては。

序章終

序章（後書き）

すいません。やらかしました。おつかしいな（汗）
どうぞ・・・どうぞ、こんなんでも見て下さる宇宙のような人は気
まぐれでもいいので見てやってください。泣いて喜びます。咽び泣
きます。有頂天になつて踊りだします。

始まり・・・かな？（前書き）

取り敢えず、冒険を始めるぞ！と黙つて・・・

始まり・・・かな?

「～～～～？」あ。『一九七一年一月廿二日付』

「おやおや・・・随分と遅いご出勤で（微笑）」

「勘定台のふたごう」
んの寝坊したww

「ジリニジジが一、ジリニジジが二、ジリニジジが三」

「あらやだよアンタみたいな重役出勤がいちゃあ
で雇つてもらつから。」おばちゃんの家は和菓子屋さん

卷之三

「あんた学校はどうしたんだ？」

「おおきな」

は だ し ！

主人公の元気ハツラツすぎる声がよく響いたある日の風景。

始まり・・・かな？（後書き）

・・・・・・いみふ

すいませんすいませんすいませんすいませんおじドリめんなさい

こつもの風景 = 聞違こわがし（前書き）

・・・・取り敢えず云ふように頑張ります。

こつもの風景=間違こたがし

やつべー遅刻だよびつじみつ・・・・・
なーんて考えることもなく主人公はのんびりとまつたりといつもの
道をゆつくりと歩いていた。

「あーあ・・・・・怠い・・・・・眠い。う~しかし飴玉!!AME
DAMA」

もつ々のネタ飽きた?うつせい WWW

「あれ・・・・・・・・?」

いつもの道。・・・・・・・・・・・・・・・・・・のはず。

「こんな細道あつたけか。」

見たことない人一人通れるか否かぐらいのほつそい小道があたかも
昔からそこにあるようにひつそりと続いていた。

「・・・・・・・・・・・・・・(・?W?)」

これは行かなきやあ・・・・・・・

「女が廃るつてやつだよね WWW

と、探検気分で足を踏み出す。

この後自分がものつそい後悔するとも知らずに。

いつもの風景=間違しさがし（後書き）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3645v/>

満月の夜

2011年10月10日06時28分発行